

# その「物語」、の物語。

「ペログリ」的複眼思考の味わい vol.045

## a taste of Ya'ssy

### 田中 康夫



たなかやすお ● '56年生まれ。衆議院議員、新党日本代表、作家。  
'00年より長野県知事を2期務める。'07年に参議院議員に当選。  
'09年8月の衆議院選挙で兵庫8区から立候補し当選。【公式ブログ】  
www.nippon-dream.com/



## 「フクシマ」は放射能に占領された領土。 住民には新たな住居・職業を提供すべき

### 今週の逸品



### チキンライス 895円

タスヤードは屋外に加えて室内も愛犬同伴可。但し室内は全席喫煙可。カレーライスとハヤシライスはお盛り690円、中盛り895円、大盛り1210円。スコーン525円、プリン630円。納屋然とした併設の空間ではシェー

カー的雑貨の販売や気鋭デザイナーの企画展も。因みに「除染」は問題解決に非ず。トンネルじん肺やアスベストの移転から学ぶべきとの指摘・委員会発着脱像等はHPの「福原発・脱原発」コーナー。

【タスヤード】東京都渋谷区千駄ヶ谷3-3-14 メゾンブランシュ1F ☎03-3470-3940  
営業11:00~20:00 無休 屋内喫煙可・屋外禁煙 <http://www.tasyard.com/>

Illustration by Hajime Anzai



原宿駅竹下口から山手線沿いに代々木方向へ向かい、「宮廷ホーム」を左手に見ながら更に右手へ道形に進むと、ネルドリップ方式でコーヒーを供する「タスヤード」に着きます。西海岸のバークリー辺りに存在するカフェを想起させる佇まい、と知人は語ります。或いは僕同様、「シェーカー」の調度品を連想する方も居られましょう。クエーカー教徒から分派し、ミニマリズムを遙かに超越した簡素で精緻な家具に象徴される、自給自足の禁欲的な生活様式をア

メリカの地で編み出したのがシェーカー教徒です。素木の質感を活かした椅子や戸棚。桶や皿。熊手や織機。ガウンやマント。……。「祈り・労働・生活の美、19世紀アメリカにシェーカー教徒たちの残したもの」と副題を冠し、1992年に池袋のセゾン美術館で「シェーカー・デザイン展」が開催されています。平凡社から同年に上梓されたシェーカーの写真集は、今でも自宅のベッドサイドに置いています。鹿兒島は畠中珈琲の自家焙煎豆

を用いたコーヒーはブレンド(525円)。ピュア(580円)。お替わりは其々315円、350円です。食事も推奨に値します。週末のみ品書きに加わる、パブリカを効かせたチキンライス(895円)が僕のお気に入りです。人參や馬鈴薯が「転がった」タスヤードカレーも好評。5種類用意されたコエドビールCOEDOと共にサラダ(630円)、ソーセージ(840円)を愉しみ、チキンライスに進むのが僕の定番です。日米開戦から70年目の12月8日

に発足した「東京電力福島原子力発電所事故に係る両議院の議院運営委員会の合同協議会」に於ける論述も、此処で考えました。「フクシマ」は放射能に占領された領土。原発30km圏内は居住禁止区域に設定し、愛着を抱く郷里から離れる当該住民には国家が新たな住居と職業を保証・提供すべき。それが「国民の生命と財産を護る」政治の責務との。人間の五官が察知し得ぬ無色・透明・無臭な放射能は、「除染」で雲散霧消する筈もないのです。別の場所への「移染」に過ぎず、国有林内に設置の仮置き場から雨水と共に放射能汚染土壌が河川に混じり、海洋に達したなら水俣病を上回る惨劇です。人海戦術で「除染」に駆り出される無辜なる住民や自衛隊員が内部被曝を起さぬ保証は何処にも存在しません。ほんの少し「地頭」を働かせたなら、枝野幸男・細野豪志の両氏が唱和する「今の所は大丈夫」↓「今は既に大丈夫」発言こそ、御為(ごんがみ)倒して無責任な問題先送りにならぬ、と把握するでしょう。「科学を信じて、技術を疑わず」の無罪性に立脚する物質主義が20世紀だったとするなら、脱・物質主義の21世紀は「科学を用いて、技術を超越する」時代で在るべきです。原宿の喧嘩とは無縁な、慎み深き時空の「タスヤード」を訪れる度、痛感します。